



2022年4月28日

各位

会社名 神鋼商事株式会社
 代表者名 代表取締役社長 森地 高文
 (コード番号 8075)
 問合せ先責任者 総務部長 大島 幸雄
 (TEL 03-5579-5201)

業績予想値と実績値との差異及び配当予想の修正に関するお知らせ

2021年10月29日に公表した通期業績予想と本日公表の実績値において差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。また1株当たり配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(1) 業績予想値と決算値の差異について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 459,000	百万円 8,600	百万円 8,200	百万円 6,400	円 銭 722.77
今回実績(B)	494,351	10,054	9,726	7,136	805.91
増減額(B-A)	35,351	1,454	1,526	736	
増減率(%)	7.7	16.9	18.6	11.5	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	784,160	4,454	4,067	2,198	248.24

2022年3月期通期個別業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 336,000	百万円 5,000	百万円 3,700	円 銭 417.81
今回実績(B)	345,607	6,382	4,928	556.56
増減額(B-A)	9,607	1,382	1,228	
増減率(%)	2.9	27.6	33.2	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	646,529	4,044	2,313	261.23

修正の理由

2022年3月期の通期の業績につきましては、主に鉄鋼セグメント、非鉄金属セグメントの取扱数量の増加及び製品価格の上昇、さらに鉄鋼原料セグメントにおける取扱数量の増加及び主原料価格が高値推移する等の好条件に支えられたことにより、連結業績が順調に推移しました。これにより個別業績の当期純利益が公表している予想よりも大幅に増加したため、差異が生じました。

(2) 配当予想の修正について

	年 間 配 当 金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2022年1月28日発表)	—	85.00	—	135.00	220.00
今回修正予想	—	85.00	—	160.00	245.00
当期実績	—		—		
前期実績 (2021年3月期)	—	15.00	—	35.00	50.00

修正の理由

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要課題の一つに位置付けており、財務体質の強化と将来の事業展開に必要な内部留保等を考慮しつつ、連結配当性向30%を目標に、安定的な配当を継続していくことを基本方針としております。

上記の方針に基づき、当連結会計年度の期末配当金につきましては、前回予想に対し25円増配の1株当たり160円に変更させて頂く予定です。これにより年間配当金は1株あたり245円となる見込みです。

(注) 上記の業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後さまざまな要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上